

平成30年10月12日(金) 13026号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレージリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

8月貿易統計

非鉄金属スクラップ輸出

銅は中国向け33%減

財務省が発表した2018年8月の貿易統計によると、非鉄金属スクラップの輸出数量で銅スクラップは前年同月比31.1%減少した。

銅スクラップの8月の輸出数量は1万8,118トン。最大の輸出先である中国向けは1万3,977トンで前年同月比33.4%減と、7月に続いて30%を超える減少幅となった。輸入規制の厳格化で品の選別強化が引き続き影響している。一方、マレーシアは前年に比べ40倍の2,392トン。マレーシア向けは、7月も44.7倍を記録しており、中国向けからの振り向けが続いている。

アルミ缶スクラップは5,687トンで、前年同月比11.7%増加。輸出先の大部分を占める韓国でのスクラップ需要の伸びが続いている。一方、その他アルミニウムスクラップは12.8%減の6,185トンで、前月に続き2桁のマイナスだった。中国・韓国向けが減少した。鉛スクラップは19.8%増の181トンだった。

ステンレススクラップは、前年同月比9.8%減の1万4,435トンだった。

18年8月スクラップ輸出統計

品目	輸出数量 (トン)	キロ当たり単価 (円)
銅	18,118	299.3
	▲31.1	13.2
アルミニウム缶	5,687	165.5
	11.7	17.2
その他アルミニウム	6,185	154.2
	▲12.8	28.0
鉛	181	215.4
	19.8	▲2.1
ステンレス	14,435	127.5
	▲9.8	31.3

下段は前年同月比 (%) 下段は前年同月比 (円)
 ▲はマイナス ▲は低下

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステン
 各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表者 原田 靖章
 〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

キログラム当たりの輸出単価は鉛を除いて上昇基調。銅スクラップは299.3円で、前年同月から13.2円高。アルミ缶スクラップは165.5円で同17.2円上昇。その他アルミニウムスクラップは前年比で28.0円高い154.2円。鉛スクラップは215.4円で、2.1円下落した。ステンレススクラップのキロ当たり輸出単価は127.5円で、前年比31.3円上昇した。

電線地中化をテーマ

ワークショップを開催

日本銅センター

(一社)日本銅センターは、「電線地中化ワークショップ」を東京等全国4か所で開催する。

4月に国土交通省が公表した無電柱化推進計画では、3年で1,400kmの整備計画が予定されている。また、東京では2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて無電柱化が加速されると考えられることから、同センターはワークショップで電線地中化における導体素材の比較や海外での地中化事例を紹介する。

各会場の開催日時と場所は、◇東京：10月22日(月) 13：30～16：30、御茶ノ水トライエッジカンファレンス 11F◇大阪：10月23日(火) 13：00～16：00、グランキューブ大阪 10F 会議室1008◇仙台：10月24日(水) 13：00～16：00、TKPガーデンシティ仙台 21F ホール21A◇名古屋：10月25日(木) 13：30～16：30、名古屋コンベンションホール3F中会議室301一。参加は無料。

同センターワークショップ関連サイトhttp://www.jcda.or.jp/tabid/119/Default.aspx?itemid=217&dispmid=448 内のPDF用紙に記入し、10月15日(月)までに申し込みが必要。

古河ユニック

トラック搭載型クレーン

「ユニッククレーン」の安全機能強化

古河ユニック（中戸川稔社長）は、トラック搭載型クレーン「ユニッククレーン G-FORCEシリーズ」の安全機能を強化したモデルの販売を開始した。

今回の機能強化は、厚生労働省による移動式クレーン構造規格の一部改正に対応したものの。

今年2月26日に通知された厚生労働省告示第33号「クレーン又は移動式クレーンの過負荷防止装置構造規格等の一部を改正する告示」では、つり上げ荷重3トン未満の移動式クレーンにおいて、荷重計以外の過負荷を防止するための装置が義務付けられた。2019年3月1日以降は、改正後の規格に準拠した製品のみの製造となる。

これを受け、古河ユニックは、「ユニッククレーン G-FORCEシリーズ」に安全強化モデルとして、定格荷重指示装置を備えた「ML 警報型」と定格荷重制限装置を備えた「ML 停止型」をラインナップに加えた。また、ML 停止型には高度な油圧制御技術を活かし、複雑な連動操作を半自動運転する機能をプラスした高機能モデル「高機能・ML 停止型」の設定も追加した。

非鉄金属全般
銅 滓・新棒コロ

誠実対応の **高田商店**

代表者 高田才吉

〒544-0001 大阪市生野区新今里7丁目11-11

☎ 06-6753-1643

FAX 06-6753-4545



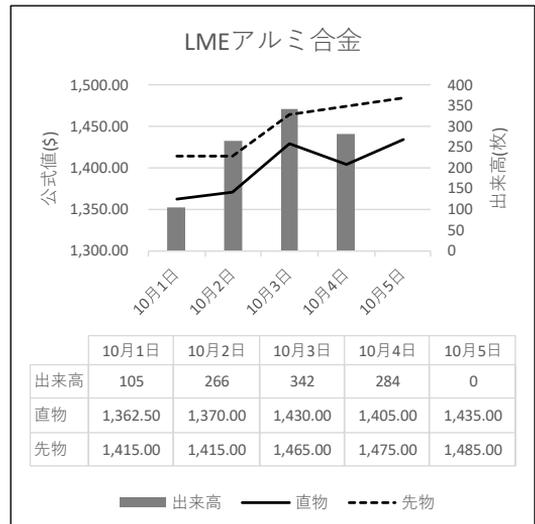
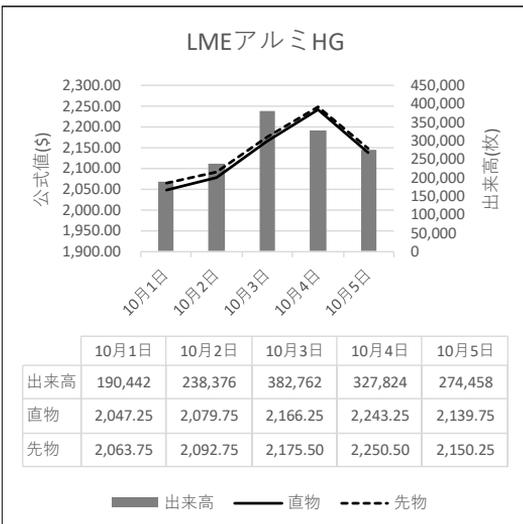
光ファイバテープ心線用被覆除去器 RS03

同社は、このほかユニッククレーンの基本機能も更新。クレーンの格納作業を効率化する「全自動格納」や、ブームの架線等への接触事故を防止する「高さ制限装置」を標準装備した。

塗装品質では、下塗りに防錆力の高いカチオン電着塗装の採用に加え、中塗り工程を追加した2層コートにより、外観品質と防錆性を向上。さらに、ラジコンでのつり荷重が表示される新型「液晶ラジコン」「液晶ラジコンJOY」では、つり荷重だけでなく、定格荷重や負荷率などのクレーンの状態表示にも対応した。過積載の防止に役立つ「つり荷重の加算表示機能」には、顧客からの要望を受けて、車両の最大積載量超過を通知する「過積載時警報機能」を追加した。

環境性能においては、「エコ(Wポンプ)仕様」、「エコプレミアム仕様」を引き続き設定し、トラックのエンジンの負荷を軽減するとともに低燃料・低排ガス・低騒音化を実現すると、同社はアピールする。

LME公式値週間推移 10月1日～5日（現地）



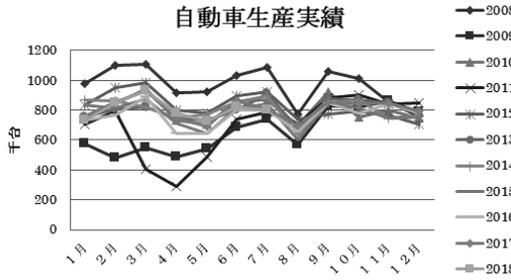
銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

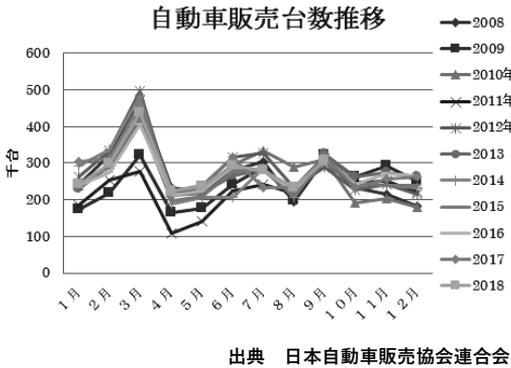


9月の銅の概況及び10月の見通し (2)

自動車生産台数



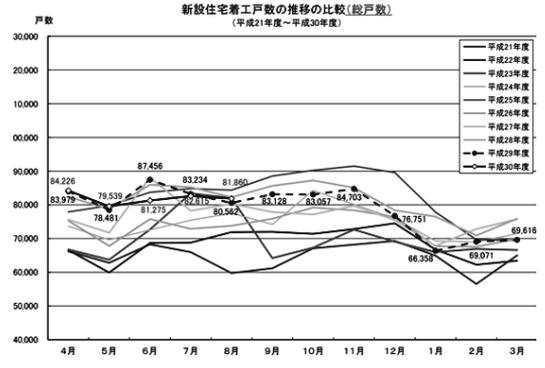
自動車販売台数推移



新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると平成30年8月の住宅着工戸数は81,860戸で、前年同月比で1.6%増となった。

	6月	7月	8月
新設住宅着工数	8万1275戸	8万2615戸	8万1860戸
前年比	-7.1%	-0.7%	+1.6%



◆貿易関連指標

輸出

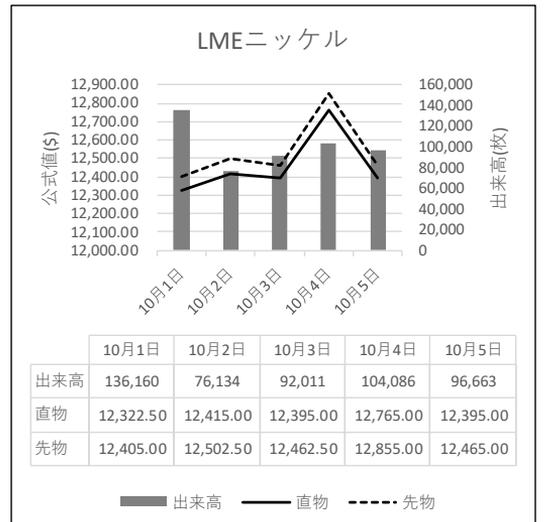
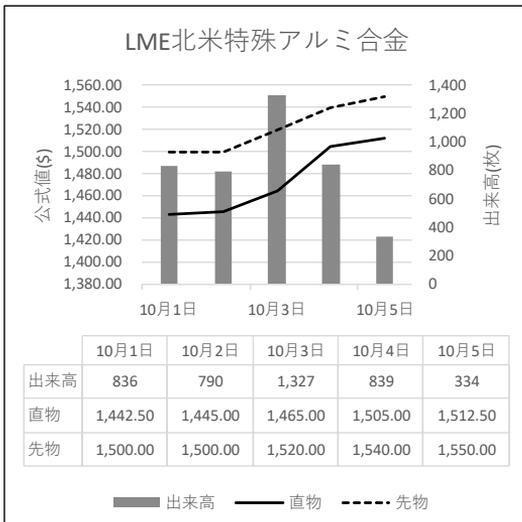
財務省貿易統計によると輸出は前年比で電気銅が+20.2%の4万9,793 t、スクラップが-31.1%の1万8,118 t。

	6月	7月	8月
電気銅	5万36271 t	4万6311 t	4万9793 t
前年比	+30.7%	+11%	+20.2%
スクラップ	2万6963 t	2万5469 t	1万8118 t
前年比	-15.8%	-18.6%	-31.1%

【次号へ続く】

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



故銅市況

11日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の6,219.00ドルより75.00ドル高の6,294.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,229.50ドルより32.50ドル高の6,262.00ドル。カーブ取引は前日の6,292.00ドル～6,293.00ドルより53.00ドル～53.50ドル安の6,239.00ドル～6,239.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前日の279.50より2.60セント安の276.90セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（10月限）は、前日の5万0,510元より400元高の5万0,910元。

11日の東京為替市場TTSレートは、前日の114.06円より0.70円の円高ドル安の1ドル＝113.36円。NYカーブLME先物比は32.50ドル安。11日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,294.00ドル。この値と11日の東京外国為替市場USDドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の74万9,000円より4,000円高の75万3,000円。この日、電気銅建値は75万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が619～624、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは600～605、並銅は539～544、込銅（高品位＝約97%）は499、セバは536～541。コーペルは要り用筋で467、それ以外は459ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋422、それ以外405～430どころの値頃。並青銅鋳物削粉は468～473どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が602～607、上銅新くずが589～609、普通上銅が556～566、2号銅線が562～572、並銅が527～528、込銅（90-93%）が486～453、下銅が312～362、セバが503～513、コーペルが459～499、黄銅棒地が455～460、黄銅削粉が363～410、黄銅ラジが412～420、交叉ラジが340～351、黄銅銅鋳物が374～381、送りが173～188、上青銅鋳物が478～494、並青銅鋳物が470～483、上青銅鋳物削粉が475～494、並青銅鋳物削粉が468～472どころ。

**電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入**

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531～5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351～2

為替動向

10日から11日午前にかけての外国為替市場で、円相場は1ドル＝112円台前半に上昇した。

11日の東京外国為替市場、午前9時現在の気配値は、1ドル＝112.07円～112.10円、前日の17時時点に比べ1.00円の円高・ドル安。

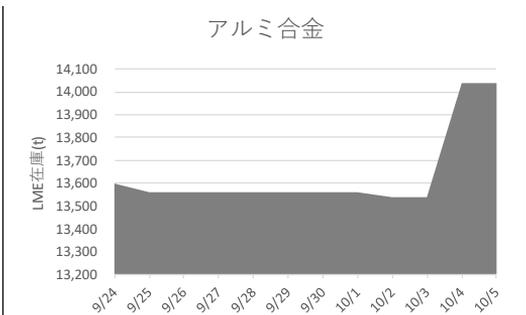
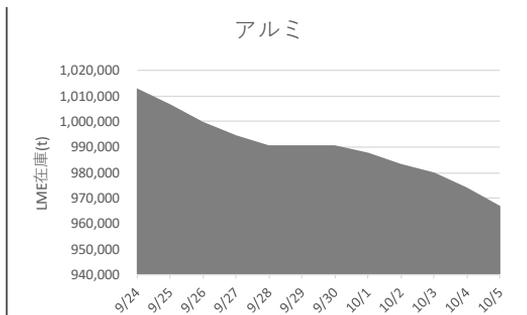
10日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝112.70円～112.80円、前日の同時刻比0.40円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前週5日比0.69円の円高・ドル安、1ドル＝112.22円～112.32円で取引を終了した。

金利高への懸念などから米株式市場が急落。資金が米債券市場に流入、長期金利が低下したことで日米金利差の拡大観測が弱まり、円買い・ドル売りが進行した。株式市場でダウ工業株30種平均が下げ幅を拡大し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、低リスク通貨とされる円買いを誘ったニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、112.25円～113.26円だった。

米株急落を受け、東京株式市場では日経平均株価が朝方から3%超える下げとなり、外為市場でもリスク回避からの円買い・ドル売りが先行した。円相場は112.06円まで一気に上昇した後、ややもみ合いになる展開も見られた。

LME認定倉庫在庫推移 9月24日～10月5日（現地）





LME銅は続伸 ドル安が銅相場支援
カーブ取引は反落 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は続伸
LME非鉄相場はまちまち 午後の取引ではやや軟化

11日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,218.50ドルより74.50ドル高の6,293.00ドル。3か月物も、前日の6,218.50ドルより64.00ドル高の6,282.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の17万8,000トンより約4,000トン減のおよそ17万4,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前日の279.50セントより2.60セント安の276.90セント。カーブ取引は、前日の6,292.00ドル～6,293.00ドルより53.00ドル～53.50ドル安の6,239.00ドル～6,239.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（10月限）は、前日の5万0,510元より400元高の5万0,910元。

錫は反発

LME錫相場の直物は、前日の1万8,962.50ドルより42.50ドル高の1万9,005.00ドル。3か月物も、前日の1万8,945.00ドルより42.50ドル高の1万8,987.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(10月前半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(10月前半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=118円～120円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=124円～129円。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前日の1,933.50ドルより18.75ドル安の1,914.75ドル。3か月物も、前日の1,959.00ドルより21.00ドル安の1,938.00ドル。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,691.25ドルより6.00ドル高の2,697.25ドル。3か月物も、前日の2,661.50ドルより6.00ドル高の2,667.50ドル。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は反発

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,031.25ドルより2.75ドル安の2,028.50ドル。3か月物も、前日の2,040.50ドルより3.50ドル安の2,037.00ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、横ばいの1,475.00ドル。3か月物も、前日の1,560.00ドルより35.00ドル安の1,525.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,500.00ドルより2.50ドル高の1,502.50ドル。3か月物も、前日の1,502.50ドルより32.50ドル高の1,535.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ95万6,000トンより約8,000トン減のおよそ94万8,000トン。

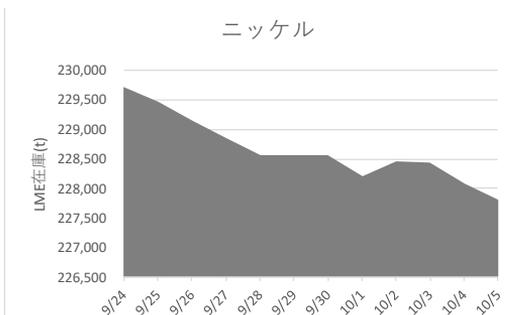
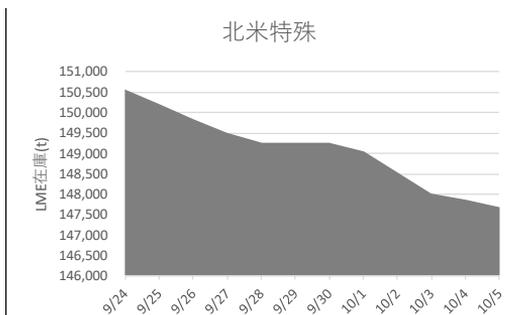
ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,655.00ドルより107.50ドル高の12,762.50ドル。3か月物も、前日の12,742.50ドルより152.50ドル高の12,895.00ドル。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 日刊金属の既刊号等を収録しています。
日刊金属 Web Journal

LME公式値（単位：ドル）／10月10日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,293.00	19,005.00	1,914.75	2,697.25	2,028.50	1,475.00	1,502.50	12,762.50
	前営業日比	74.50	42.50	▲ 18.75	6.00	▲ 2.75	0.00	2.50	107.50
先物	公式値	6,282.50	18,987.50	1,938.00	2,667.50	2,037.00	1,525.00	1,535.00	12,895.00
	前営業日比	64.00	42.50	▲ 21.00	6.00	▲ 3.50	▲ 35.00	32.50	152.50



海外非鉄金属相場

(10月11日 入電・現地 10月10日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 6292.0 6294.0 6262.0 6264.0
前日比 75.0 32.5
先物 6282.0 6283.0 6250.0 6252.0
出来高 135,175

錫 H G
現物 19000.0 19010.0 18995.0 19020.0
前日比 35.0 80.0
先物 18975.0 19000.0 19000.0 19025.0
出来高 4,017

鉛
現物 1914.5 1915.0 1894.0 1896.0
前日比 19.0 33.0
先物 1937.0 1939.0 1920.0 1922.0
出来高 66,227

亜鉛 S H G
現物 2697.0 2697.5 2676.5 2678.5
前日比 6.0 37.5
先物 2667.0 2668.0 2643.0 2645.0
出来高 127,370

アルミ H G
現物 2028.0 2029.0 2024.0 2026.0
前日比 2.5 10.5
先物 2036.0 2038.0 2032.0 2034.0
出来高 179,758

アルミ合金
現物 1470.0 1480.0 1467.5 1477.5
前日比 20.0 19.5
先物 1520.0 1530.0 1515.0 1525.0
出来高 408

北米特殊アルミ合金
現物 1500.0 1505.0 1498.5 1508.5
前日比 0.0 10.0
出来高 1,165

ニッケル
現物 12750.0 12775.0 12675.0 12685.0
前日比 115.0 70.0
先物 12890.0 12900.0 12750.0 12760.0
出来高 84,053

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with 6 columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム
10月限 276.90 1189.3 1425.5 824.1 1085.20
11月限 277.35 1190.8 1428.6 824.3 1083.80
12月限 278.05 1193.4 1432.6 826.0 1067.20
1月限 278.95 - 1436.7 827.3 -
2月限 279.75 1199.3 - - -
前日比 2.60 2.1 7.4 1.5 5.10
出来高 113,592 241,119 58,827 - 3,482

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with 11 columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
ドル・円 TTS 6294 19010 1915 2698 2029 12775 277 50910 14430 23785 18375
113.36 6333 2355 254 346 242 1648 736 848 240 396 306
-0.70 +5585 -10 -4 -1 -1 +4 -10 +10 +0 +10 +0

フリー・マーケット

米国生産者価格

銅(セント/ポンド) 1432.0
銀(セント/オンス)HH社

NY相場

取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

ロンドン相場(ドル)

金(オンス) 1188.6
アンチモン99.6%(トン) 8500 - 8700
ビスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 275 - 290
セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.60
コバルトカソード99.8%(ポンド) 33.00 - 34.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 280 - 300
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

KLTM錫(Mドル/キロ、出来高トン)

Table with 3 columns: (10日), (11日)
相場 78.62 78.95
出来高 37 35
ドル建て価格 18930 18980
ODレート 3.7600 3.7600
M\$/US\$レート 4.1532 4.1594
採算円/キロ 2390 2385
US\$採算円/キロ 2164 2156

LME在庫(トン)

Table with 3 columns: 在庫, 増減
銅 173,500 4,350
錫 3,190 5
鉛 116,225 125
亜鉛 194,575 3,600
アルミ 948,425 7,525
アルミ合金 14,040 0
北米特殊AL合金 147,280 160
ニッケル 225,528 516

コメックス銅在庫(トン)

167,711 1,043
上海在庫(トン) 銅 111,995 966
(9/28現在) アルミ 832,256 10,374
亜鉛 29,204 4,615
鉛 11,642 2,913

NYカーブ

銅 6217.00 ~ 6218.00 77.00
アルミ 2036.50 ~ 2037.50 19.00

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table with 4 columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛
10月限 50910 14430 23785 18375
11月限 50700 14490 22840 18160
前日比 400 65 490 55
出来高 42850 21770 16870 1940

非鉄金属製品相場

(10月11日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

仲銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	980	1010	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	990	1020	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1150	1210	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1180	1200	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	840	880	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	950	1010	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	960	1010	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	1040	1070	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	960	1010	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1240	1250	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	845	870	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	870	890	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1025	1080	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1360	1310	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1310	1330	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	680	720	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	710	750			
四角棒	740	780	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	720	760	白金(グラム)	◆ 3305	
ネーバル	820	860	パラジウム(グラム)	◆ 4233	
高力	820	860	金(グラム)	◆ 4702	
黄銅線6ミリ	1075	1120	銀(キログラム)	◆ 58750	
黄銅平角線ロール仕上	1280	1340			
黄銅条1.5×100	835	880	レアメタル輸入価格	8月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1830	1810	金属ケイ素(99.99%未満)	235	
〃 パネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	1917	
リン青銅棒25ミリ	2090	2100	タンタル	55202	
リン青銅線3ミリ	2260	2240	マグネシウム	272	
洋白板一般用1.0ミリ	2660	2610	コバルト	9906	
〃 パネ用1.0ミリ	2860	2820	インジウム	30740	

合金鉄	8月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	133
〃 その他	196.6
フェロシリコン55%以上	169
フェロクロム4%以上炭素含有	168.4
フェロモリブデン純分60%以上	1993
フェロバナジウム	6404
フェロニッケル33%未満	461.8
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	10月1日改定	銅合金地金	10月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪 東京
1種	2655	BC 1種	790 —
2種	2590	2種	970 —
3種	2520	3種	1010 —
4種	2225	6種	850 —
5種	2135	7種	885 —
7種	885	YBSC 3種	690 —
8種	800	LBC 3種	975 —
9種	715	PBC 2種	1035 —

